

# 弓道部の取り組み

## 1、参加大会と審査

- 1) 東信式段以下審査会 (年2回)
- 2) 東信高校春季大会
- 3) 高校総合体育大会：県大会出場
- 4) 東信高校秋季大会：団体2位
- 5) 新人戦：県大会出場
- 6) 冬季大会
- 7) 小満祭 (2018年)：男子個人2位
- 8) 近県大会 (2018年)：男子団体、個人優勝

高校生から始める人の多い弓道は、スタート地点がみんな同じなので、経験に新しいことを始めたい人には**びったりの競技**です。日々の練習での地道な努力と、教本や講習会に参加をするなどの学ぶ姿勢が求められます。また、生涯スポーツとしての人口も多いです。地域の方々とのつながりを大切に市民大会などに参加をしたり、弓道会の方に指導を仰ぎ、様々な視点から学ぶことが成長の機会になっています。

## <弓道って?>

弓道競技には「個人戦」と「団体戦」があります。団体戦とは、3人または5人でチームを組み、1人4射×人数(×回戦)で競います。的の中心は「的心」と呼ばれます。的心からの距離が問われるのは、順位決めするときであり、普段は「当たり・外れ」です。

また、全て「当たり」であることを「皆中(かいちゅう)」と言います。

## 2、部員 (2018年4月)

1年生：2人 2年生：14人 3年生：13人

## 3、射場

小諸高校敷地内に5人立ち、1射場の射場があります。

## 4、外部コーチ

小諸市弓道会より講師の先生を週2回お願いしています。



←懐古園での強化練習

↓近県大会 男子団体優勝

